

令和 6 年度の事業報告書

令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで

NPO 法人 介護予防支援リハフィットネス大分

1 事業の成果

令和 7 年 2 月で法人設立 10 周年を迎えることができた。「医療と介護の隙間を埋めるセラピスト」をスローガンに掲げ、理学療法士、作業療法士として介護予防の分野で活動が続けられたことに対して感謝し、また気持ちも新たに自分たちができる身近なことから社会貢献すべく努めていく所存である。

介護予防フィットネス事業では、坂ノ市、佐賀関地域の虚弱高齢者を対象とした介護予防教室「パワーアップ教室」の大分市委託事業を実施。特に佐賀関地域は高齢化が進み、虚弱高齢者の運動の場への移動手段が難しい方もおり、送迎付きのサービスである本教室を地域包括支援センターや大分市長寿福祉課と連携し、地域住民に対して参加を促した。教室では理学療法士・作業療法士の運動・動作指導に加えフレイルの理解や対策を伝え、取り組みの重要性を理解して頂いた。また、言語聴覚士による口腔ケア・嚥下指導の実施や栄養士による栄養指導も行い、生活機能の低下した虚弱高齢者に対して介護予防に取り組んだ。

教室参加者の中で希望者には月 1 回自宅へ赴き、自宅での自主運動指導や、生活課題解決や環境設定のアドバイスなども行って、体づくりだけでなく、生活の質を上げるような取り組みも行い、参加者の満足度向上を図った。

身体機能の調整を目的としたコンディショニング事業では、集団での介護予防教室への参加が適さない方や、より個別に指導を行ってほしいというニーズに応じて、マンツーマンの介護予防指導「介護予防リハコンディショニング」を実施。法人施設「コンディショニングルーム」や利用者宅、介護施設にて運動指導・動作指導を行い、さらに住宅の環境や福祉用具の選定などもアドバイスすることで、その方の活動を維持するための支援も行った。介護施設では新型コロナ以降、感染対策は同様に続いており、インフルエンザなど施設内での感染拡大がみられると長期間入室制限の対応をとる施設もあり、その間の施設利用者の運動機会の減少や活動低下から身体機能低下がみられるなどの事例は昨年度同様の状況であった。

介護予防や健康に関する指導・講演等の事業では、地域の老人会やサロン、地域包括支援センターや大分県社会福祉介護研修センター等から講演依頼を頂き、フレイル予防や腰痛・膝痛対策、ストレッチポールを活用したセルフケアなど、依頼者の要望に合わせた内容で運動指導や座学を行い地域高齢者の健康管理に寄与した。

介護施設からの依頼で入所者に対する介護予防の為の運動方法指導や介助法の指導などを本人、施設スタッフに実施。「リハコンサルティング」として、施設へ定期的な指導を行った。今年度もコロナ、インフルエンザ感染拡大のため、入室制限等の対応がなされた施設もあったが、当方としても感染対策に万全を図ることや、施設の示す基準に合わせることで事業実施を行った。

福祉用具や健康関連商品等のアドバイス・販売事業は、主に運動を指導する中で使用するヨガマットやノルディックポール等の運動器具を、自宅でも活用してもらうためにその使用方法指導や販売を実施した。販売目的ではないため、受益者数は少ないが介護予防教室や個別指導で行った事を自宅で自主的に行うことができ、体調管理、セルフケアの支援につながるため事業継続している。

来年度も、介護予防の啓発や事業PRを実施して、介護予防に取り組む法人としての認知度を高め、ニーズの高い個別での介護予防指導や、講演活動や施設指導を通して受益者増加を図って行きたいと考えている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数
① 介護予防フィットネス事業	地域住民が要介護状態に至らぬよう、身体機能の維持・向上、健康の増進につながる介護予防教室事業（大分市委託）を行った。内容としては運動・栄養・口腔機能の知識、介護予防の方法を学び、各々が抱える生活課題改善のための指導を実施し、また参加者の自宅に月1回訪問指導を行って、個別性の高い指導を行った。	(A) ○パワーアップ教室 ：毎週木曜 9:30～11:30 (B) ○パワーアップ教室 ：佐賀関公民館 (C) ○パワーアップ教室 ：6人	(D) 坂ノ市、佐賀関 地域在住の高 齢者 (E) ○パワーアップ教室： 延べ 699 名/年
② 身体機能の調整を目的としたコンディショニング事業	地域住民が要介護状態に至らぬよう、身体機能の維持・向上、健康の増進につなげるために、身体機能の調整を目的としたリラクゼーションや整体・運動指導・動作指導等、個別の介護予防指導を実施。その方の抱える課題解決にむけたアドバイスや個別化したプログラムを実施した。	(A) 利用者の希望日時で随時実施。1回 40～60 分のマンツーマン指導。 (B) 法人施設、利用者宅（施設含む） (C) 2人	(D) 地域在住の高 齢者、中高年 (E) 延べ 2011 名 /年
③ 介護予防や健康に関する指導・講演等の事業	地域のサロンや老人会、地域包括支援センターや大分県社会福祉介護研修センター等からの依頼で、介護予防に関する講演を実施。また、介護施設からの依頼で入所者に対する介護予防の為の運動方法指導や介助法の指導などを入居者、施設スタッフに実施した。	(A) ○講演：1回 1時間～2時間。 講演回数は全9回。 ○リハビリテーション（施設指導）： 各施設毎月 1～4 回程度。 指導回数は 48 回。 (B) 公民館、老人憩いの家、研修施設、介護施設等。 (C) 1人	(D) 地域在住の高 齢者、中高年、 施設スタッフ (E) 682 人/年

④福祉用具や健康関連商品等のアドバイス・販売事業	自宅での運動や活動を促すため、必要な方に対して、身体機能を手助けする福祉用具、健康増進に寄与する運動器具等を、その方にあった最適な物を提案、販売した。	(A) 随時 (B) 利用者宅、法人施設 (C) 1人	(D) 地域在住の中高年、高齢者、障害者 (E) 4人/年
⑤身体機能を補う住宅改修のアドバイス事業	*今年度実施せず	(A) (B) (C)	(D) (E)

活動計算書

[税込] (単位: 円)

介護予防支援リハビリトネス大分

自 令和6年 4月 1日 至 令和7年 3月31日

【経常収益】

【事業収益】

自主事業収益

10,769,880

受託事業収益

3,801,230

14,571,110

【その他収益】

受取 利息

1,901

雑 収 益

46,757

48,658

経常収益 計

14,619,768

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

教育研修費(事業)

3,500

給料 手当(事業)

10,455,600

法定福利費(事業)

1,622,484

福利厚生費(事業)

80,517

人件費計

12,162,101

(その他経費)

売上 原価

14,667

業務委託費

120,000

諸 謝 金

120,000

広告宣伝費(事業)

86,555

車 両 費(事業)

773,044

通信運搬費(事業)

121,821

消耗品 費(事業)

52,648

水道光熱費(事業)

24,165

地代 家賃(事業)

450,000

貸 借 料(事業)

77,620

保 険 料(事業)

71,682

租税 公課(事業)

467,600

支払手数料(事業)

142,362

その他経費計

2,522,164

事業費 計

14,684,265

【管理費】

(人件費)

人件費計

0

(その他経費)

通信運搬費

10,230

消耗品 費

39,569

修 繕 費

4,200

水道光熱費

10,050

地代 家賃

150,000

接待交際費

41,351

租税 公課

1,500

支払手数料

660

その他経費計

257,560

管理費 計

257,560

経常費用 計

14,941,825

当期経常増減額

△ 322,057

【経常外収益】

経常外収益 計

0

【経常外費用】

経常外費用 計

0

税引前当期正味財産増減額

△ 322,057

法人税、住民税及び事業税

71,000

当期正味財産増減額

△ 393,057

前期繰越正味財産額

5,511,641

次期繰越正味財産額

5,118,584

損 益 計 算 書

介護予防支援リハビリテーション大分

【税込】(単位: 円)

全事業所

自 令和6年 4月 1日 至 令和7年 3月 31日

【経常収益】		
【事業収益】		
自主事業収益	10,769,880	
受託事業収益	3,801,230	
【その他収益】		
受取 利息	1,901	
雑 収 益	46,757	
経常収益 計		14,619,768
【経常費用】		
【事業費】		
(人件費)		
教育研修費(事業)	3,500	
給料 手当(事業)	10,455,600	
法定福利費(事業)	1,622,484	
福利厚生費(事業)	80,517	
人件費計	12,162,101	
(その他経費)		
売上 原価	14,667	
業務委託費	120,000	
諸 謝 金	120,000	
広告宣伝費(事業)	86,555	
車 両 費(事業)	773,044	
通信運搬費(事業)	121,821	
消耗品 費(事業)	52,648	
水道光熱費(事業)	24,165	
地代 家賃(事業)	450,000	
貸 借 料(事業)	77,620	
保 険 料(事業)	71,682	
租税 公課(事業)	467,600	
支払手数料(事業)	142,362	
その他経費計	2,522,164	
事業費 計		14,684,265
【管理費】		
(人件費)		
人件費計	0	
(その他経費)		
通信運搬費	10,230	
消耗品 費	39,569	
修 繕 費	4,200	
水道光熱費	10,050	
地代 家賃	150,000	
接待交際費	41,351	
租税 公課	1,500	
支払手数料	660	
その他経費計	257,560	
管理費 計		257,560
経常費用 計		14,941,825
当期経常増減額		△ 322,057
【経常外収益】		
経常外収益 計		0
【経常外費用】		
経常外費用 計		0
税引前当期正味財産増減額		△ 322,057
法人税、住民税及び事業税		71,000
当期正味財産増減額		△ 393,057
前期繰越正味財産額		5,511,641
次期繰越正味財産額		5,118,584

貸借対照表

介護予防支援リハフィットネス大分
全事業所

[税込] (単位:円)
令和7年 3月31日 現在

《資産の部》			
【流動資産】			
(現金・預金)			
現金	273,125		
普通預金	<u>4,052,249</u>		
現金・預金 計	4,325,374		
(売上債権)			
売掛金	<u>1,705,945</u>		
売上債権 計	<u>1,705,945</u>		
流動資産合計		6,031,319	
【固定資産】			
(有形固定資産)			
什器備品	<u>1</u>		
有形固定資産 計	1		
(無形固定資産)			
ソフトウェア	<u>1</u>		
無形固定資産 計	1		
(投資その他の資産)			
敷金	<u>100,000</u>		
投資その他の資産 計	<u>100,000</u>		
固定資産合計		100,002	
資産合計			<u>6,131,321</u>
《負債の部》			
【流動負債】			
未払金	854,133		
預り金	<u>158,604</u>		
流動負債合計		<u>1,012,737</u>	
負債合計			1,012,737
《正味財産の部》			
前期繰越正味財産		5,527,041	
当期正味財産増減額		<u>△ 408,457</u>	
正味財産合計			<u>5,118,584</u>
負債及び正味財産合計			<u>6,131,321</u>

財 産 目 録

介護予防支援リハフィットネス大分
全事業所

[税込] (単位: 円)
令和7年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現 金

273,125

普通 預金

4,052,249

大分銀行

(362,356)

大分みらい信用金庫

(3,689,893)

現金・預金 計

4,325,374

(売上債権)

売 掛 金

1,705,945

売上債権 計

1,705,945

流動資産合計

6,031,319

【固定資産】

(有形固定資産)

什器 備品

1

有形固定資産 計

1

(無形固定資産)

ソフトウェア

1

無形固定資産 計

1

(投資その他の資産)

敷 金

100,000

投資その他の資産 計

100,000

固定資産合計

100,002

資産合計

6,131,321

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金

854,133

預 り 金

158,604

所得税

(19,004)

個人住民税

(139,600)

流動負債合計

1,012,737

負債合計

1,012,737

正味財産

5,118,584